

# 一過性脳虚血発作(いっかせいのうきょけつほっさ)

## 原因

■脳梗塞と同様に動脈硬化がある方(高血圧、糖尿病、脂質異常症、喫煙など)や心疾患がある方(心房細動、心不全、陳旧性心筋梗塞など)に起こることが多い脳梗塞の前駆症状です。

## 症状

■脳の血流が一時的に悪くなるために以下のような症状が出現します。

- 片目の視力消失(一過性黒内障)
- 会話困難、舌のもつれ
- 片方の手足の脱力やしびれ
- めまい、ふらつき

■症状が出るのは短時間(多くは 2-15 分程度)ですが、10-20%の方は 90 日以内に脳梗塞を起こすというデータがありますので、**早めの検査と治療が必要です。**

## 必要な検査

■**血液検査**で動脈硬化の原因を調べます。

■**頭部 MRI** で実際に脳梗塞になっていないかどうかを調べます。

■**頭部・頸部 MR アンギオグラフィー**や頭頸部超音波で脳動脈硬化をチェックします。

■**心臓の検査**(心電図、心臓超音波検査、24 時間心電図検査)で不整脈や心不全のチェックをします。

■てんかん発作が疑われるときには**脳波**も行います。

## 治療法

■血液が固まりにくくなる薬を内服します。心臓が原因の場合は**エドキサバン**や**アピキサバン**や**ワルファリン**などを、心臓が原因でない場合は**シロスタゾール**や**クロピドグレル**などを処方します。

■これらのお薬は胃潰瘍を起こすことがあるので**胃酸を抑える薬**を必ず併用します。

■動脈硬化の原因になる**高血圧、糖尿病、脂質異常症の治療**を行います。

■高度の内頸動脈狭窄症があるときには**血管形成術**(ステント留置 CAS や内膜剥離術 CEA)が必要になりますので脳神経外科や脳卒中診療科にご紹介いたします。

## さいごにひとこと

■脳梗塞の前駆症状なので早めに検査と治療を行って脳梗塞になることを防ぎましょう。

みやさきクリニック 宮崎秀健